

2017年9月14日
マネーツリー株式会社

マネーツリー、おつりで投資サービス「トラノコ」との連携開始 MT LINKの連携により、個人の快適な投資生活をサポート

マネーツリー株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役：ポール チャップマン、以下、「マネーツリー」)の金融インフラプラットフォーム「MT LINK」は、TORANOTEC株式会社(本社：東京、代表取締役社長：ジャスティン・バロック、以下：「トラノテック」)の提供する、おつりで投資サービス「トラノコ」と連携を開始したことをご報告いたします。



トラノテックが提供する、おつりで投資サービス「トラノコ」は、クレジットカードやデビット・カード、公共交通機関共通乗車カード等から日々のお買い物の「おつり」データに基づき、毎日コツコツ、自然と投資資金を積み上げ、楽しく容易に資産運用を行うことができるアプリサービスです。

9月14日より連携が開始され、Moneytreeをご利用のお客様は、「トラノコ」とID連携をして頂くだけでMoneytreeに蓄積されたお買い物データが「トラノコ」に表示され、簡単に「おつりで投資」を開始いただけるようになります。

このように、Moneytreeの基幹技術であるMT LINKは、個人のお金のポートフォリオをMT LINKの連携先に対して、個人の希望によって接続できる国内唯一の金融データポータビリティを提供しています。現在、MT LINKの連携先は27社になりますが、今後も個人と企業の架け橋になることを念頭に、随時拡大していきたいと思っております。

マネーツリーについて

2012年に日本で起業。2013年より、銀行口座、クレジットカード、電子マネー、マイル・ポイント、証券口座を自動で一括管理する個人資産管理サービス「Moneytree」を個人向けに提供し、AppleのBest of 2013、Best of 2014を2年連続で受賞。2015年より、Moneytreeを元に構築されたデータアグリゲーションの金融インフラプラットフォーム「MT LINK」の案内を企業向けに開始。三大メガバンク系ファンドから投資を受け、IBM および米MasterCardの公式パートナーとして選出される。銀行・会計業界においては日本最大級の金融系APIを提供している。2017年には更に、SBI、地方銀行系ベンチャーキャピタル、海外大手運用会社からの出資を受ける。2017年にはオーストラリア市場でサービスを開始。もっとも信頼される個人の全てのお金にまつわる分野を統括したプラットフォームの構築を目指す。

MT LINKについて

MT LINKは、国内2,600社以上の銀行口座（個人、法人）、クレジットカード、電子マネー、マイル・ポイントカード、証券口座の金融データを標準化し、APIとして提供することで、既存のシステムとシームレスに接続。IBMのBluemixと初の公式ファイナンスAPIとして連携し、会計、金融、不動産賃貸管理、自動車整備、経費精算、請求書発行、資産運用などの領域で、顧客に新しい価値を提供する金融インフラプラットフォーム。利用しているMoneytreeと同じアカウント情報で、MT LINKと連携しているサービスへ自身の情報にアクセスができるという利便性、業界最高水準のデータ更新スピードとプライバシー保護方針、また業界での中立性が評価されている。現在、弥生、TKCなどの大手会計会社、みずほ銀行、三井住友銀行などのメガバンク、地方銀行、セールスフォース・ドットコム、オラクル、カシオなど合計27社に提供している。

会社概要

会社名：マネーツリー株式会社
代表取締役：ポール チャップマン
資本金：13.3億円（資本準備金を含む）
設立日：2012年4月23日

サービス

- 「Moneytree」個人資産管理アプリ
- 「Moneytree Work 経費精算」モバイル経費精算サービス
- 「Moneytree Work 法人口座」モバイル法人口座閲覧サービス
- 「MT LINK」企業向け金融インフラプラットフォーム

Moneytree ウェブサイト <https://moneytree.jp>

Moneytree Work ウェブサイト <https://moneytree.jp/work>

MT LINK ウェブサイト <https://link.moneytree.jp>

本件に関するお問い合わせ

マネーツリー株式会社 広報担当 山口 賢造
E-mail: press@moneytree.jp